

分園トピックス

水遊び・感触遊び

水・泡などに触れながら、様々な感触の違いや、触るとどんどん形状が変わる不思議さなどを感じている様子のこどもたち。保育者やともだちとその発見や楽しさを分かち合うことで、更に遊びが広がるようです。



顔を水に浸けて笑っているともだちの姿を見て最初は驚いた様子の子も、楽しそうな様子から「〇〇ちゃんも！」と自然に水に顔を浸ける姿が見られました。



様々な形の容器を使って水の移し替えをしたり、色水を使ってジュース屋さんごっこをしたり、うつ伏せ姿勢になり全身で感触を楽しんだりと思い思いに水遊びを楽しんでいます。

シンボル(運動会のシンボルとなる作品)遊び

フワフワ〜…大きく揺れてやってきた白い布。目を描いて「ぬーちゃん」と名づけると、「ぬーちゃん、ぬーちゃん」と親しみを込めて呼ぶこどもの姿が見られました。みんなで広げて揺らしたり、床に敷いて寝転がってみたりと柔らかい感触を楽しんでいます。遊びの中で、色水や絵の具で様々な色や模様も付き始めています。これから、どんな風にこどもたちの遊びの地層が重なっていくのか楽しみです。



色水をこぼしたり絵の具のヌルヌルを手足で感じたりと、こどものワクワクがシンボルに散りばめられています。



七夕まつり 8月9日(水)

笹の飾りをこどもたちに紹介すると、興味をもち指さしたり揺れる飾りをじっと見つめたりしていました。七夕まつりは、さくらさんは黄檗の催しに参加し、つぼみさんとももさんはお部屋で天の川トンネルを潜ったり、星のゼリーで感触を楽しんだりしました。



「こんにちは！彦星です」と声色を真似て紹介すると嬉しそうに見つめていました。



いってきまーす！



昼食は特別メニュー。星の形のニンジンや大きなスイカに興味を示していました。

